

医系学生通信

発行：静岡県民主医療機関連合会
〒420-0068 静岡市葵区田町 5-90
TEL:054-253-7275
URL: <http://www.shizumin.com/>



つながり作りを大切に

「東パト」の路上生活者支援の取り組み

三島共立病院 静岡東部パトロール事務局

突然の失業・・・お金もない・・・住む家もない・・・私たちの身にもいつ起きてもおかしくない。それほど路上生活に陥っている人たちの姿は、どこでも珍しくなくなりました。

静岡県東部地域では、月に一度路上生活者のパトロールをする「東パト（静岡東部パトロール）」という活動を2008年の夏より行っています。過去には、路上生活者の方が道端で倒れ、そのまま亡くなってしまったり、また路上生活から生活保護を受けるようになったけれど、アパートで孤独死・・・といった悲しい出来事があり、同じことを二度と起こさせないという教訓が、この活動のきっかけとなりました。



パトロール前の打合せの様子
参加者みんなで情報を出し合います。



毎月発行している「路上通信」
病院や市役所、弁護士事務所の
連絡先が載っています。

とある日のパトロール

水曜日18時。三島共立病院の職員食堂に続々と人が集まります。この日は地域の方、司法書士さん、友の会の方、元路上生活者の方、病院職員など計10名が参加。前回の報告と打ち合わせ。ここでは元路上生活者のZさんが大活躍！「〇〇公園の△△さんは19時過ぎにはいるよ」「〇〇神社の△△さんは移動した」など情報ツウです。情報を基にルートを決めたら、準備しパトロールへいざ出発！

1回のパトロールでの声かけは平均3名。活動開始当初は平均10名だったので、年々少なくなっています。駅前、公園ベンチ・トイレ内、橋の下、手作りの小屋、車内など生活の場所はさまざま。

19時過ぎ、某公園に到着。ここでは路上生活者の安否確認と健康チェック。寒空の下（または暑い夏の日）も路上で生活をしている方たちなので、当然ながら健康的な生活を送っているとは言えません。体調が悪くなっても、保険証もお金もないので病院へかかることもできません。



配るもの
おにぎり、路上通信、
テレホンカード、衣類、カイロなど



「こんばんは体調どうですか？」
健康チェックをしながら、生活の様子について聞き取りをします。

「東パト」の路上生活者支援の取り組み

東パトメンバーと何度も会っている人もいて、約束の時間前から待っていてくれました。「こんばんは。体調はどうですか?」「困っていることはないですか?」相談窓口の連絡先を載せた路上通信とテレホンカードを渡します。「何かあればいつでも相談してください」食事はちやんととれているのか?寒さ(暑さ)は凌いでいるか?おにぎりやカップラーメン、お茶等の食料。衣類やカイロの配布も喜ばれます。

今までも生活保護の申請を勧めましたが、「この生活のままでは」と中々首を縦に振りませんでした。しかし毎月声掛けに行くことで信頼関係ができ、11月によく生活保護申請を希望されました。生活保護を取得した方からは、仕事を見つけて頑張っているという嬉しい報告もきています。

12月9日(日)には、沼津市の公園で「元気村!炊き出し相談会」が行われました。「路上生活者が食事しながら相談できる場をつくらう」という思いで始まり、今年で4年目となるこの活動。弁護士、司法書士、看護師、ソーシャルワーカー、沼津の健康友の会の方など多くのボランティアの方の参加がありました。風も強く肌寒い日に、温かいカレーと豚汁、防寒着や食料を配り、健康や生活の相談に乗りました。この日1日で9名の相談コーナーを訪れ、うち2名が生活保護の申請を希望しました。これで、寒い冬も屋根のある部屋で過ごせる希望が見えてきました。

しかし、生活保護へつなげるのがゴールではありません。路上生活を抜け出しても、相談相手もおらず、うまく社会生活を送っていくことのできない方も多くいます。そういった方とどのように関わり、つながりを作っていくか・課題は尽きません。そんな困難と向き合いたがら、それでもこの活動が路上生活者の希望となるように、私たちは今月もパトロールを行います。



「元気村!炊き出し相談会」にて

「東パト」の路上生活者支援の取り組み

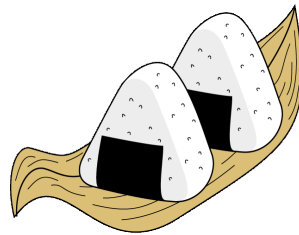
あなたも東パトの活動に参加しませんか?

<とき>
毎月第3水曜日(変動あり)
18:00~20:30

<場所>
三島共立病院 職員食堂
パトロールの対象地域は三島・沼津地域です

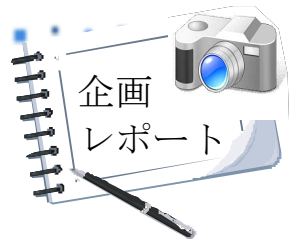
参加希望者は↓
静岡東部パトロール
事務局 松木

055-981-4770(静岡健生会本部)まで



◎そもそも生活保護ってなあに?

「仕事が見つからない!」「お金も尽きた!」「家も出なければならなくなった。」「友人や家族には頼れない。」「...などの事情が重なって自力で生活を続けていくことがどうしてもできなくなったときに、**最低限度の生活を保障するために利用できる公的な制度**です。それは、「人間らしい」「当たり前」の生活を送るために利用できる国の制度です。たとえ住所がなくても、路上で生活していても利用できる権利・申請する権利は誰にでもあります。



★第27回辺野古支援・連帯行動に参加して

三島共立病院 病棟事務

小川 なつ美

10月25日～27日の3日間、第27回辺野古支援・連帯行動に参加し、全国の民医連職員の方と戦跡見学・基地建設反対運動の支援・沖縄問題等の体験をしてきました。

私たちの税金が基地の至る所で使用されていることや、オスプレイからの低周波によって身体への影響が出ないかと不安の声もあるなど、沖縄の問題が多である事を知りました。

また基地新設予定地は自然豊かで海がとて綺麗な場所でした。反対運動の方は数十年前から24時間毎日座込み続け、この行動からこの土地、自然を守りたいという熱い思いが伝わります。

この3日間で、学んだ事は多く、沖縄の方々が安心して自然を大切にできる環境へと、これからの平和活動に、より理解を示して取り組みたいと思います。



辺野古の海は青く澄んでとてもきれいです。ジュゴンも生息しています。

★第22回 静岡民医連 学術運動交流集会

三島共立病院 外来医事課 小見山 暁

学術運動交流集会(通称・学運交)が11月23日に静岡市のもくせい会館で開催され、職員・学生を含め約200名の方が参加しました。

静岡健康生会では年に一回、医療・介護分野の研究、平和問題などの運動面の発表を行っております。今年で22回目をむかえました。今回のテーマは「静岡民医連の歴史と実践を力に、医療・介護のウイングを広げていこう!」でした。

午前の部は、「ビキニ研究」について生協きたはま診療所所長の間間医師に発表を行って頂きました。間間医師はビキニ水爆被災者事件静岡調査研究会代表であり、今年6月に焼津平和賞を受賞されたため、今回指定演題として発表して頂きました。

お昼のランチオンセミナーでは、間間医師とともにビキニ研究を行ってこられた小峯氏に、「ビキニ研の経過」について発表して頂きました。指定演題とランチオンセミナーで、ビキニ水爆実験について、知識を深める事ができたと思います。

午後の部は、分散会に分かれて、医療・介護・事務など様々な職種が、分野を越えて、今までの研究、努力してきた事等を発表しました。

日頃は広い県下、各職場で奮闘しておりますが、発表や交流を通じて様々な刺激を得る事ができたと思います。この経験等を活かし日々の取り組みに励んでいけたらと思います。

職場紹介



「いちご薬局」開設!

いちご薬局は2012年10月に沼津市に開局しました。みなさまにたしみややく、静岡健康企画5つ目の薬局という事で「いちご」という名前にさせていただきました。

沼津駅からは徒歩15分程度のところにあります。沼津市の中でも人口の多いエリアで、近くに薬局がいくつもあります。そんな中で、ご近所の皆様が、広域の処方箋なども、近くに薬局ができて良かったわ!“と気軽に歩いて持ってきて下さいます。そんな患者さんたちの思いをいただいで、患者さん一人ひとりの顔がしっかり見える薬局でありたいと思います。

また近隣のクリニックとも連携をし、在宅訪問も積極的に取り組んでいます。つねに患者さんの立場にたって健康づくりのお手伝いをさせていただけるよう、何でも相談できる“かかりつけ薬局”を目指し頑張っていきたいと思えます。

いちご薬局



沼津市庄栄町10-33
TEL 055-946-6430



茶町 KINZABURO の「茶つふる」は茶葉の種類でクリームが違うこだわりのワッフル。2階では無料で数種類のお茶がいただけます。葡萄やミルクの香りがする緑茶には驚き！新しいお茶の魅力が発見できますよ！

夏は浜佐商店のかき氷。緑茶とほうじ茶2種類のシロップは甘すぎずさつぱり。冬の「かきふらい」はお茶屋さんでかきふらい？と思ったらずい食べてみて！

近くには新茶の初取引が行われる静岡茶市場も。最近はお茶屋さんのスイーツが話題。おすすめは「浜佐商店」と「茶町 KINZABURO」。

静岡田町診療所から程近い安西通り周辺は、「茶町」の名のとおり製茶問屋が立ち並び、お茶のいい香りがして「茶どころ静岡」を感じることが出来ます。

おすすめ情報☆

静岡市・茶町界限

静岡田町診療所

看護師長
澤端 真紀

医療情報 in 静岡

◇対市交渉で職員が発言 浜松佐藤町診療所

(2012年)10月12日、当院と友の会、浜松佐藤町福祉サービスセンターが、医療・介護・福祉・教育など12項目の要望を浜松市に提出しました。

特定健診の受診率向上や生活保護受給者のがん検診の手続きの簡素化など予防に力を入れてほしいこと。訪問介護の時間短縮の影響や、職員不足で事業所の継続が難しい実態を調べてほしいなど、多くの職員が発言。浜松医科大学から地域医療研修に来ている医師も研修の一環で参加しました。

(日医連新聞参照)

◇日医会長「現時点ではTPPに異議あり」

日本医師会(日医)の横倉義武会長は(2012年12月)21日、国民医療推進協議会(会長=横倉・日医会長)が開いた総決起集会終了後に記者会見した。来週発足する見通しの安倍政権の外交能力には一定の期待感を示しながらも、環太平洋パートナーシップ協定(TPP)交渉参加については、「現時点では、異議ありという状況だ」と述べ、政府に対し慎重に対応するよう求めていく方針だ。

(医療介護 CB news参照)

イベントスケジュール

第34回全国医学生をつどい第1回実行委員会

毎年行われる「医学生をつどい」、全国から多くの医学生が参加し、交流を深めます。医学生ならどなたでも参加できます。

参加希望の方は事前に右記連絡先までお問い合わせ下さい。参加費・宿泊費・交通費は無料です。

*日程：2013年1月26日(土)14:00~27日(日)12:30

*場所：千葉県野田市瀬戸548

千葉・クリアビューゴルフクラブ&ホテル

3・1ビキニデー集会

本年も核兵器廃絶を目指すとりくみの一環として「3・1ビキニデー」が開催されます。

参加を希望される方は事前に右記連絡先までお問い合わせ下さい。

*日程：2013年3月1日(金)9:00~

*場所：焼津市 焼津駅に集合

*内容：ビキニ水爆実験の犠牲者久保山愛吉さんの墓参行進と集会参加

2013年静岡民医連 医療系学生合宿

毎年1回開催される合宿です♪静岡の医療系学生が集まって、民医連と平和のつながりを学んだり、学生同士や職員との親睦を深めたりできる場です。

参加を希望される方は事前に下記連絡先までお問い合わせ下さい。

*日時：2013年3月29日(金)13:30

~3月30日(土)12:00まで

*場所：御殿場「時の栖」

イベントのお申込み・お問い合わせ

☞ 医学生

静岡民医連浜松事務所 担当：小黒・佐藤

Tel：053-435-5932 e-mail：igakutai@shizumin.com

☞ 看護学生・薬学生・リハビリ学生

三島共立病院 担当：鈴木

Tel：055-973-0882 e-mail：kangakusei@shizumin.com